

兵ト協ニュース

NEWS For HYOGO TRUCKING ASSOCIATION

Vol.472

TOPICS

主な記事

- 令和7年度 年末の交通事故防止運動兵庫県実施要綱
- 自動車公害防止月間(11月)に伴う「環境キャンペーン運動」の実施
・「環境と物流を考えるフォーラム」の開催について
- 適正化事業実施機関からのお知らせ
今月のテーマ 「SAS 対応マニュアル(令和7年7月更新)の紹介」

主な同封物

- 一部の違法な重量超過車両が、道路や橋に大きなダメージを！

11
2025
November



令和6年度Gマークラッピングトラック協力会社
有限会社 舞子運送・本社営業所

CONTENTS



行政からのお知らせ

- 1 (兵庫県) 令和7年度 年末の交通事故防止運動兵庫県実施要綱

兵庫産業保健総合支援センターからのお知らせ

- 2 令和7年度下半期(10月～3月) 産業保健研修会一覧表

事務局からのお知らせ

- 6 兵庫県トラック協会会長表彰候補者の推薦について
- 9 自動車公害防止月間(11月)に伴う「環境キャンペーン運動」の実施
・「環境と物流を考えるフォーラム」の開催について
- 10 交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭を挙行了しました
- 11 六甲アイランドの一斉清掃活動に参加しました
- 12 2025年度「トラックの日フェスタ」を開催しました
- 13 第30回 全国トラック運送事業者大会に参加しました

支部活動だより

- 14 秋の交通安全祈願祭を開催しました(東部支部)
- 15 令和7年度「秋の全国交通安全運動」が実施されました

陸災防のページ

- 16 令和7年度「荷役災害防止担当者研修(陸運事業者・荷主向け)」を開催しました

18 会員だより

19 協会日誌

適正化事業実施機関からのお知らせ

- 20 今月のテーマ「SAS対応マニュアル(令和7年7月更新)の紹介」

「メールアドレス」登録のお願い!

現在、会員の皆さまへの連絡手段のメール化を進めています。
右記QRコード又はURLから入力ホーム(下記の取得ホーム)に進んでいただきますと、「会社名、氏名、メールアドレス等5項目」で簡単に登録(最大3件)することが出来ます。まだ登録されていなければ、登録お願いいたします。

QRコード



URL <https://nzn.b.f.msgs.jp/n/form/nzn.b/8WYvSwRE5DMZ57YvfzFT2>

令和7年度 年末の交通事故防止運動兵庫県実施要綱

運動期間

12月1日(月) から10日(水)までの10日間

交通安全の日

交通安全意識を高める日 12月1日(月)
自転車安全利用の日 12月2日(火)

目的

この運動は、ひょうご交通安全憲章の理念に基づき、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

スローガン

やさしさと 笑顔で走る 兵庫の道

推進テーマ

みんなであつくる通学路の交通安全
思いやりの気持ちで守る高齢者

1. こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進	2. 飲酒運転等の根絶と夕暮れ時・夜間の早めのライト点灯やハイビームの活用の促進	3. 自転車等の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメット着用の促進
<ul style="list-style-type: none"> 「横断歩道合図（アイズ）運動プラス」の周知と実践 横断歩道の通行、信号遵守等基本的な交通ルールや歩きスマホの危険性に関する広報啓発の推進 「横断歩道 歩行者優先宣言」の賛同促進と実践 幼児・児童の身体的特徴や行動特性等、高齢者の加齢に伴う身体機能の変化等を踏まえて、対象に応じた適切な交通行動を促す交通安全教育等の推進 通学路、未就学児を中心としたこどもが日常的に集団で移動する経路等における見守り活動等の推進 反射材用品等の視覚効果や使用方法等の周知と着用促進 通学路交通安全プログラム等に基づく点検や対策の推進 「ゾーン30プラス」の整備を始めとする生活道路の交通安全対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 飲酒運転等の悪質・危険な運転についての広報啓発の推進 飲酒運転を許さない社会環境を醸成するため、飲酒運転追放「三不運動」の徹底やハンドルキーパー運動の促進 「飲酒運転追放宣言」の賛同促進と実践 車両を使用する事業所等におけるアルコールチェックの実施と指導教育の徹底 夕暮れ時における早めのライト点灯と夜間、対向車や先行車がない状況におけるハイビームの活用の推進 点灯推奨時間 秋季・冬季(9月～2月)午後4時 高齢運転者自身が加齢等の影響による運転能力の低下に気付く機会を提供する交通安全教育及び広報啓発の推進 全座席でのシートベルト着用とチャイルドシートの適正使用の徹底 二輪車の特性の周知やヘルメットの正しい着用とプロテクターの着用による被害軽減効果に関する広報啓発の推進 ペダル付き電動バイクの正しい交通ルールについての広報啓発の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車の交通違反に対する交通反則通告制度の適用(令和8年4月1日施行予定)を踏まえた自転車利用時の交通ルールの理解・遵守の徹底と新たな交通ルールの周知 全ての自転車利用者に対するヘルメット着用の必要性・効果に関する理解の促進と着用の徹底に向けた広報啓発の推進 「自転車安全利用五則」を活用した交通安全教育の推進 <ol style="list-style-type: none"> 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認 夜間はライトを点灯 飲酒運転は禁止 ヘルメットを着用 自転車利用者等の安全を確保するための定期的な点検整備の促進 自転車損害賠償保険等加入義務の周知と加入促進 特定小型原動機付自転車の安全利用に向けたヘルメット着用の促進と交通ルール遵守の徹底



兵庫県は(株)オー・ジー・ケー・カブと自転車安全利用連携協定を締結しています。

兵庫県マスコットはばタン

Topics ～自転車の交通ルールについて～

兵庫県では自転車の交通違反に対し交通反則通告制度が（青切符）が適用されるにあたり、ホームページ上で自転車の交通ルールについて掲載しています。

安全に自転車を利用するために右のQRコードからcheck！



兵庫県交通安全対策委員会

|| 兵庫産業保健総合支援センターからのお知らせ

下半期一覧表広報(令和7年9月発行)

兵庫 **ばんぽ** センター

令和7年度下半期(10月~3月)

参加費
無料

産業保健研修会 一覧表

「職場の健康管理」に役立つ
産業保健スタッフ向けの
研修会です!



当センターは
厚生労働省所管の
法人で、働く人の
「こころ」と「からだ」の
健康づくりを
支援します。



独立行政法人労働者健康安全機構 (JOHAS)

兵庫産業保健総合支援センター

〒651-0087 神戸市中央区御幸通 6-1-20 ジイテックスアセントビル 8 階
TEL : 078-230-0283 FAX : 078-230-0284
URL : <https://www.hyogos.johas.go.jp/>



★開催時間は 14:00～16:00 です。それ以外は※の開催時間の通りです。

月 日	種 別	テーマ	講 師	会 場 (裏面をご確認ください)
10月	8日※	健康管理 勤務者のヘルスリテラシーと 仕事のパフォーマンス向上 ～予防医療モデル調査研究の結果より	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 保健師 井谷 美幸 氏	神戸
	10日◎	メンタルヘルス ストレスチェック集団分析活用+ 補足調査で改善の核心に迫る(2回シリーズ 第1回目)	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 丸山 二郎 氏(産業カウンセラー)	神戸
	16日◎	メンタルヘルス コミュニケーションに役立つ学習法を考える ～どんなゲームやツールが役立つか～	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 尼子 尚造 氏(産業カウンセラー)	神戸
	17日◎	産業医学 おとなの発達障がいセミナー 「メンタルヘルスと発達障がい特性の理解について」 (※ 13:30～15:00)	大阪公立大学大学院 神経精神医学 准教授 出口 裕彦 氏	Web(Zoom) HP申込のみ
		おとなの発達障がいセミナー 「発達特性を有する労働者の職場での 事例性に応じた対応と専門家との連携について」 (※ 15:05～16:30)	産業医科大学医学部 両立支援室 室長 永田 昌子 氏	
	22日※	カウンセリング 怒りを自分の力に変えるために ～上手に怒るために怒りの感情を理解する～	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 公認心理師 吉田 賢史 氏	神戸
	24日◎	健康管理 健康的な食生活	関西労災病院 治療就労両立支援センター 管理栄養士 花田 奈央 氏	神戸
	27日◎	健康管理 ワークショップ 1 ～事例検討を通して多職種との連携を考える～	元 P & G ジャパン株式会社本社 Asia Health Systems Manager 公認心理師 産業保健看護上級専門家 大西 裕美 氏	神戸
11月	5日※	運動療法 まだまだ働く “俺たち昭和組”のための転ばぬ先の身体づくり ～昭和世代への親近感+転倒予防の重要性をユーモラスに～	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 理学療法士 田上 光男 氏	神戸
	7日◎	両立支援 治療と仕事の両立や障害者雇用における 合理的配慮について ～産業保健スタッフが知っておきたいポイント～	南森町 CH 労働衛生コンサルタント事務所 代表 産業医 辻 洋志 氏	Web(Zoom) HP申込のみ
	10日◎	メンタルヘルス 50 人未満の事業場でも義務化が決定！ ストレスチェックの効果的な導入・活用講座	Be yourself 代表 保健師 西澤 美加 氏	神戸
	13日◎	健康管理 あなたのお口は健口ですか？ 歯科定期健診のススメ	歯科医師 西原 一雅 氏	神戸
	14日◎	メンタルヘルス ストレスチェック集団分析活用： 職場を中心にした改善を成功させる(2回シリーズ 第2回目)	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 丸山 二郎 氏(産業カウンセラー)	神戸
	17日◎	法令 就業規則から考える産業保健	弁護士法人英知法律事務所 弁護士 淀川 亮 氏	神戸
	18日◎	メンタルヘルス 職場で対応に悩む メンタルヘルス不調事例について考える	メンタルヘルス担当相談員 藤本 修 氏 (おおさかメンタルヘルスケア研究所 理事長 医学博士)	神戸
	26日※	カウンセリング 自分に合った怒りのコントロール方法を見つける	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 公認心理師 吉田 賢史 氏	神戸
	28日◎	健康管理 職場における災害・健康危機管理について考えよう	保健指導担当相談員 林 知里 氏 (兵庫県立大学 地域ケア開発研究所 所長・教授)	神戸
12月	2日※	メンタルヘルス 心理的安全性の高い職場づくり ～ハラスメントの予防や成長のために～	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 波多 勇 氏(産業カウンセラー)	姫路
	5日◎	メンタルヘルス ストレスチェック制度における高ストレス者対応	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 岸野 雄彦 氏(特定社会保険労務士)	Web(Zoom) HP申込のみ
	8日◎	運動療法 産業保健に必要な疲労対策の知識と考え方	宝塚医療大学 保健医療学部 理学療法学科 講師 山野 宏章 氏	神戸
	9日◎	カウンセリング 「こころの余白を取り戻す ～毎日を軽やかに生きるために～」	神戸学院大学 心理学部 教授 土井 晶子 氏	神戸
	12日◎	カウンセリング レジリエンス・トレーニング①	カウンセリング担当相談員 永田 俊代 氏 (元関西福祉科学大学社会福祉学部 教授)	Web(Zoom) HP申込のみ
	15日◎	法令 安全配慮義務から考えるメンタルヘルス対策	弁護士法人英知法律事務所 弁護士 淀川 亮 氏	神戸
	22日◎	メンタルヘルス メンタルヘルス対策を始めたけれど 何故上手く行かないの？(2回シリーズ 第1回目)	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 丸山 二郎 氏(産業カウンセラー)	神戸
	23日◎	カウンセリング ストレスの正体に気づく ～ストレスによる不調を予防する方法～	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 公認心理師 吉田 賢史 氏	神戸
	9日◎	健康管理 産業保健と労務管理の接点 ～社労士が伝える“健康経営”の実践法～	社会保険労務士 三谷 文夫 氏 (三谷社会保険労務士事務所 代表)	神戸
1月	14日※	カウンセリング レジリエンス・トレーニング②	カウンセリング担当相談員 永田 俊代 氏 (元関西福祉科学大学社会福祉学部 教授)	Web(Zoom) HP申込のみ

月 日	種 別	テーマ	講 師	会 場 (裏面をご確認下さい)	
1月	16日📅	両立支援	仕事と介護の両立支援の取り組みと一緒に 治療と仕事の両立支援について考えてみる	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 福本 健二氏 (特定社会保険労務士)	姫路
	19日📅	健康管理	ワークライフバランスと睡眠・メンタルヘルス	関西労災病院 治療就労両立支援センター 保健師 老谷 るり子氏	神戸
	21日📅	メンタルヘルス	リワーク支援を活用した職場復帰への準備 ～メンタル不調による休職者への支援～ (※ 13:20 ～ 14:50)	兵庫障害者職業センター 担当者	Web(Zoom) HP申込のみ
			メンタル不調者の復職支援にポイントについて (※ 15:00 ～ 16:00)	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 遠藤 昌克氏 (産業カウンセラー)	
	22日📅	運動療法	脳の健康のために知っておきたいこと	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 作業療法士 篠浦 泰幾氏	尼崎
	26日📅	健康管理	ワークショップ 2 ～産業保健現場での困りごとの解決に向けて～	元 P & G ジャパン株式会社本社 Asia Health Systems Manager 公認心理師 産業保健看護上級専門家 大西 裕美氏	神戸
29日📅	メンタルヘルス	総合的メンタルヘルス対策 心の健康づくり計画の有効性 (2回シリーズ 第2回目)	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 丸山 二郎氏 (産業カウンセラー)	神戸	
2月	3日📅	メンタルヘルス	職場で必要なコミュニケーションスキル ～パワハラにならない教育指導のために～	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 波多 勇氏 (産業カウンセラー)	Web(Zoom) HP申込のみ
	4日📅	運動療法	“血圧”“糖尿”“関節” トリプル持ちのあなたに伝えたい、働き方のコツ ～生活習慣病×筋骨格系障害を抱える人への “働き方マネジメント”～	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 理学療法士 田上 光男氏	神戸
	6日📅	カウンセリング	高次脳機能障害の理解を深めて支える ～退院後の生活で起こることから～	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 公認心理師 吉田 賢史氏	神戸
	9日📅	メンタルヘルス	基礎から学ぶ『産業ストレスとメンタルヘルス対策』	メンタルヘルス担当相談員 丸山 総一郎氏 (神戸親和女子大学 名誉教授)	神戸
	16日📅	両立支援	WEB では話せないシリーズ② 2025年版:現任者が困った「治療と仕事の両立支援」	当センター 産業保健専門職 保健師 藤本 さゆみ氏	神戸
	17日📅	カウンセリング	レジリエンス・トレーニング③	カウンセリング担当相談員 永田 俊代氏 (元関西福祉科学大学社会福祉学部 教授)	Web(Zoom) HP申込のみ
	20日📅	メンタルヘルス	情報交換会 「産業保健での困りごとを語り合いましょう」 ～みんなで考え、お互いに支え合いましょう～	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 尼子 尚造氏 (産業カウンセラー)	Web(Zoom) HP申込のみ
	25日📅	運動療法	腰痛予防対策 (再発予防、重症化予防も含めた対策)	理学療法担当相談員 野間 健氏 (関西労災病院 治療就労両立支援センター 主任理学療法士)	神戸
	27日📅	健康管理	4月から御社で活用できる 「体内時計を整えるセルフケア」研修	カウンセリング担当相談員 栗岡 住子氏 (桃山学院大学 人間教育学部 教授)	Web(Zoom) HP申込のみ
3月	3日📅	メンタルヘルス	求められる「新入社員研修」を考える ～セルフケア研修にも応用できます～	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 尼子 尚造氏 (産業カウンセラー)	Web(Zoom) HP申込のみ
	5日📅	産業保健 看護職 対象	働く女性の健康支援 ～女性のライフステージと健康課題を考える～	保健指導担当相談員 鮫島 真理子氏、登岐 瑞穂氏、藤村 友子氏	神戸
	6日📅	メンタルヘルス	ストレスチェック制度の全法人化に備える	メンタルヘルス対策・両立支援促進員 丸山 二郎氏 (産業カウンセラー)	神戸
	9日📅	労働衛生工学	熱中症予防対策セミナー ～令和7年度6月法令義務化を踏まえ WBGT を 用いたリスクアセスメントによる予防方法～	労働衛生工学担当相談員 松井 正義氏 (株式会社トロエコンサルティング 代表)	神戸
	11日📅	健康管理	筋肉量維持・増加のための食事	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 管理栄養士 高矢 央子氏	神戸
	12日📅	カウンセリング	高次脳機能障害者が職場で力を発揮するために ～何を求めて、何を支えるか～	大阪労災病院 治療就労両立支援センター 公認心理師 吉田 賢史氏	神戸

研修会詳細(あらまし・形式・Web研修会での注意事項)をご確認のうえ、
下記 QR コード又は裏面の申込書よりお申込み下さい。

★ HP から申込み



★ Web (Zoom 操作方法)



★ 注意事項・各会場



★ 当センター相談員



FAX送信日 年 月 日



◆ 研修会開催月の2か月前から申込受付を開始します(下表のとおり)

開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受付開始	受付中	受付中	10月上旬	11月上旬	12月上旬	1月上旬

産業保健研修会申込書(FAX用)

*受講希望される研修会の開催月日をご記入ください。(Web研修会はホームページからお申込みください)

受講希望 開催月日 (Web以外)	/	/	/	/	/	/
-------------------------	---	---	---	---	---	---

*メールアドレス以外は必須項目です。

フリガナ			<input type="checkbox"/> 産業医 (産業医研修ではありません) <input type="checkbox"/> 産業看護職 <input type="checkbox"/> 衛生管理者 <input type="checkbox"/> 人事・労務担当者 <input type="checkbox"/> 事業主 <input type="checkbox"/> 労働者 その他 (<input type="checkbox"/> 社会保険労務士 <input type="checkbox"/> コンサルタント <input type="checkbox"/> カウンセラー)
氏 名			
事業場名			
住 所			
電話・FAX	☎		FAX
メールアドレス	✉		<input type="checkbox"/> 新規メールマガジンの登録を希望する

受講票発行や受付完了の連絡は行いません(満席の場合のみご連絡します)。

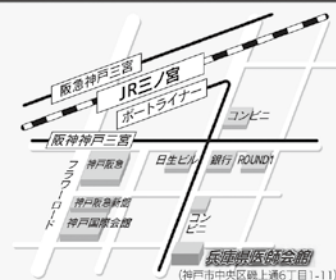
◆◆◆ 受講される皆さまへ ◆◆◆

○欠席の際は必ずご連絡ください。無断欠席されますと、次回からの参加をお断りする場合があります。
 ○研修会10日前で申込者が5名に達しない場合は、原則開催を中止とし、申込者には連絡いたします。

「テーマの変更」、「日程の変更」、「開催中止」となる場合があります。
 研修会参加前に、必ずホームページを確認いただきますようお願いします。

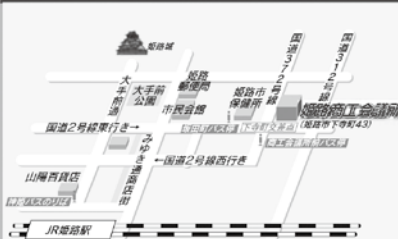


神戸会場 (兵庫県医師会館)
 住所: 神戸市中央区磯上通6丁目1-11号



交通案内
 JR・阪急・阪神・地下鉄・ポートライナー三宮駅から徒歩約8分
 研修会場には駐車場がございません。

姫路会場 (姫路商工会議所)
 住所: 姫路市下寺町43



交通案内
 JR姫路駅から徒歩20分、バスでお越しの際は、神姫バス
 ●日出行乗車→商工会議所前下車(所要時間約5分)
 ●鹿島神社行、夕陽ヶ丘行、別所駅乗車→坂田町下車(//)

尼崎会場 (尼崎商工会議所)
 住所: 尼崎市昭和通3-96



交通案内
 阪神尼崎駅北改札口から徒歩約3分

兵庫産業保健総合支援センター FAX 078-230-0284

事務局からのお知らせ

兵庫県トラック協会会長表彰候補者の推薦について

下記により協会会長表彰を行いますので、候補者をご推薦下さるようお願い申し上げます。
 なお、提出方法につきましては、表彰の種類を明記のうえ、所属支部にご提出ください。

記

1. 該当者 平素から業界発展のため尽くされた方。
 長年にわたり運送業務に精励し、その功績が顕著な方。
2. 提出書類 ① 功績調書（様式1）
 ② 履歴書（様式2）
 ③ その他参考となる資料
 ※①・②に関してはコピーしていただき、いずれの記入欄にも詳細を明確に記入して下さい。記入枠が足りない場合は他の用紙に記入して下さい。
3. 提出期限 令和8年1月9日（金）
4. 表彰の種類及び推薦資格
 - (1)「感謝状」
 - ① トラック運送事業及び利用運送事業の役員として、15年以上若しくは事業歴30年以上（免許取得から30年以上）を有し、その業務に精励し、当該事業並びに業界の発展に寄与し、その功績が顕著な満50歳以上の方。
 - ② 本会または本会支部の役員並びに本会部会等の所属員として15年以上その業務に精励、業界の発展に寄与し、その功績が顕著な満50歳以上の方。
 （注） 各項①・②のどちらかに該当すれば推薦できます。
 - (2)「表彰状」
 - イ. 危険を省みず職責を遂行し、または重大な事故を未然に防止し、その功績が顕著な方。
 - ロ. 有益な発明・考案・改良または研究を行い、運送事業に著しく貢献した方。
 - 中間管理者 ① イまたはロに該当する現在中間管理職の方。
 ② 中間管理者として自社で25年以上勤務し、成績優秀な満50歳以上の方。
 - その他の従業員 ① イまたはロに該当する現在従業員の方。
 ② 従業員として自社で25年以上勤務し、成績優秀な満50歳以上の方。
 - 運転者 ① イまたはロに該当する現在運転者の方。
 ② 運転者として自社で25年以上勤務し、成績優秀な方。
 （注） 各項①・②のどちらかに該当すれば推薦できます。
 - 本会または本会支部の職員
 本会または本会支部の職員として、15年以上その業務に精励し、当該事業の発展に寄与し、その功績が顕著な方。
 ※年数及び年齢の起算日は、令和8年3月1日とします。

兵ト協会長表彰
(様式 1)

功 績 調 書

※次の表彰の種類いずれかに○して下さい。

【1 感謝状、2 中間管理者、3 その他の従業員、4 運転者、5 職員】

支 部 名 ㊟

1. 事業所の住所 名 称 代表者氏名	
2. 被表彰候補者の 役職・氏名 生 年 月 日	
3. 推 せ ん 順 位	
4. 推 せ ん 理 由	
5. 賞罰、勤務成績素行 等参考となる事項	

※ご記入いただいた個人情報は、当協会表彰規程にもとづく会長表彰の推せん以外には使用いたしません。

兵ト協会長表彰
(様式 2)

履 歴 書

本籍	
現住所	
ふりがな氏名	
生年月日	
学歴 (最終学歴)	
資格 (各種免許事項)	
職歴	
その他	

※ご記入いただいた個人情報は、当協会表彰規程にもとづく会長表彰の推せん以外には使用いたしません。

(作成者氏名) (連絡先)

※所属支部へご提出下さい。

自動車公害防止月間（11月）に伴う

「環境キャンペーン運動」の実施・「環境と物流を考えるフォーラム」の開催について

地球温暖化防止に向けた取り組みとして、国、自治体、各行政機関が「自動車公害防止運動」を展開し、全日本トラック協会においても11月を「エコドライブ推進強化月間」と定め、環境対策を推進しています。

兵庫県トラック協会では、トラック運送業界が2050年カーボンニュートラル実現に向け、環境対策に積極的に取り組んでいること、また、トラック運送事業者がアイドリングストップやエコドライブに努め、地球温暖化防止に日々取り組んでいることを広く県民の皆様知っていただくことを目的に、さらには県民の皆様にも環境保全の重要性をご理解いただき、アイドリングストップやエコドライブを励行していただけるよう「環境キャンペーン運動」の実施及び「環境と物流を考えるフォーラム」を開催致します。

開催日時と場所等

◎ 環境キャンペーン運動

- ・ 期 間：令和7年11月1日(土)～11月30日(日)
- ・ 場 所：県内各支部周辺地域
- ・ 配付物品：[支部あて] ポスター、チラシ、のぼり旗、ノベルティ（ボールペン）
[会員あて] ポスター、チラシ ※11月号兵ト協ニュースに同封
- ※その他、エコドライブ意識調査、エコドライブ励行の推奨ラジオ放送 等を実施。

◎ 環境と物流を考えるフォーラム

- ・ 日 時：令和7年11月20日(木) 14:00～16:50
- ・ 場 所：兵庫県トラック総合会館 3F
神戸市灘区大石東町2丁目4-27 TEL 078-882-5556
※会場駐車場は狭隘につき、公共交通機関でのご来場をお願いします。
- ・ 講 演：（講演1）県税事務所 収税室長 久保 康雄 氏
「兵庫県の不正軽油対策について」
（講演2）気象予報士 岡村 和賛 氏（(-財)日本気象協会 関西支社担当部長）
「運送事業者が取り組む異常気象への対策～物流業務への気象情報の活用～」
（講演3）節約アドバイザー 和田 由貴 氏（ホンマでっか!?TV 等に出演）
「サステナブルな未来のために私たちができること」
- ・ 定 員：150名 ※開催後2週間、講演動画を兵ト協ホームページで事後配信予定。

令和7年度 自動車公害防止月間

環 境 キ ャ ン ペ ー ン 運 動

兵庫県下13カ所（駅周辺など）にて

トラック運送業界が、アイドリングストップ・エコドライブ運動の推進を図り、二酸化炭素の削減につとめるなど地球温暖化防止運動に取り組んでいることを広く県民の皆さんに知っていただくとともに、エコドライブ励行等を推奨するキャンペーンです。

交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭を挙行了しました

9月24日(水)、神戸市中央区の湊川神社において第25回兵庫県トラック協会交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭を厳かに執り行いました。

本殿において正・副会長をはじめ各支部長、顧問、相談役他、28名が出席し、交通安全祈願祭を行いました。木南会長が協会を代表して玉串を奉奠、出席者全員が二礼二拍手一礼し交通安全を祈願しました。

続いて楠公会館で交通事故犠牲者慰霊祭を行い、木南会長が祭文を奏上し、「飲酒運転ゼロとする目標を掲げたトラック事業における総合安全プラン2025が策定され、事故防止への啓発事業などトラック業界一丸となって取り組んでおり、交通事故防止に向け最大限の努力を傾注する」ことを諸霊に誓い、木南会長、各副会長、各支部長、顧問、相談役他、出席者全員が玉串を奉奠し、交通事故の犠牲になられた諸霊の安らかなご冥福を祈念し斎了いたしました。



六甲アイランドの一斉清掃活動に参加しました

日 時：令和7年10月9日(木) 10時～11時

場 所：六甲アイランド内北東

参加者：企業・団体から410人

主な回収ゴミ：紙等可燃物、コンビニ弁当箱、缶、ビン、ペットボトル（液体等混入物を含む）、金属類など

トラック運転者が原因と思われるゴミが特に問題となっているとの情報があり、4月10日に六甲アイランド地域振興会が主催する春の一斉清掃活動を視察・参加をし、今回秋に行われる清掃活動に兵ト協本部から7名、活動の趣旨に賛同した東神戸支部から25名 合計32名が参加しました。

当日、菱神運輸（株）様の駐車場で集合し、諸注意の後あらかじめきめられたエリアで清掃活動を行いました。

当日の活動状況 等



2025年度「トラックの日フェスタ」を開催しました

令和7年10月11日（土）、三田市総合文化センター「郷の音ホール」駐車場にて「トラックの日」PRイベントを開催し、約800人の方々が来場され大いに賑わいました。

今年のイベントでは、例年人気のあるトラックイズ大会や子ども運送体験、ミニゲームに加えて、昨年から新たに登場した縁日屋台や缶バッジワークショップ、紙飛行機飛ばし大会など子どもたちは目を輝かせて体験されていました。縁日屋台のチケットで得られた募金は48,200円に達し、また、交通遺児募金箱には1,546円の寄付をいただき、参加者の温かい支援を通じて社会貢献の一環としても大きな成果をあげました。

ステージイベントでは、迫力満点の三田太鼓の演奏で幕を開け、続いてミス・サリバンのジャグリングパフォーマンスが観客を沸かせました。その後、関西学院大学JAZZ研究会による演奏、スマイルパフォーマーQちゃんの大道芸、さらにヒーローショーのゴジウジャーが登場し、ステージ前には多くの来場者が集まり、会場全体が笑いと感動に包まれました。加えて、兵庫県警察音楽隊の美しい演奏が会場に響き渡り、また、カラーガード隊HOPPSの華麗なダンスに合わせて子どもたちも踊っていました。

展示トラックコーナーでは、普段街で見かけるお馴染みのトラックから、独特のデザインが施された個性豊かなトラックまで一堂に会し、来場者は各トラックの魅力に触れる機会となりました。また、トラック人気投票も実施され、来場者のうち302名がお気に入りのトラックに一票を投じ、会場はさらなる盛り上がりを見せました。

ブースイベントでは、トラクタヘッドの乗車体験や綱引き大会、白バイやパトカー、消防車との撮影会、JAFによる子ども免許証の発行、保冷車体験など、多岐にわたる体験イベントが行われました。加えて、子供が乗り込める電動ミニトラックの乗車体験やその他のブースもあり、多くの子どもたちが様々な体験を通じて楽しんでいました。

イベントのフィナーレでは、トラック人気投票の結果発表が行われるとともに、多種ブース回遊者など429名を対象にした抽選会やじゃんけん大会が行われ、参加者たちが笑顔に包まれたまま、イベントは無事に大成功を収めました。



第30回 全国トラック運送事業者大会に参加しました

10月15日（水）、新潟県新潟市で、第30回全国トラック運送事業者大会が開催され、全国のトラック運送事業者約1300人が出席し、当協会からも7人が出席しました。

シンポジウムでは「トラック適正化二法施行に向けての期待」をテーマに、行政・マスコミ・労働組合・消費者団体・事業者の各代表者による活発な議論が展開されました。

記念講演では、「2025年これからの地方創生」をテーマに新潟日報社 相談役の小田敏三氏が講演を行いました。

その後、12項目の大会決議を満場一致で採択し、参加者全員でガンバローコールを行い、業界一丸となって難局を突破していくことを誓いました。

大会決議

- 一 トラック適正化二法が実効性をもって機能するため業界の叡智と総力を結集しよう
- 一 軽油引取税の暫定税率の廃止を実現しよう
- 一 運輸事業振興助成交付金制度を維持しよう
- 一 軽油価格カルテルを徹底的に解明させよう
- 一 商慣行の見直し並びに長時間労働の是正と取引環境の改善を図ろう
- 一 交通事故、飲酒運転及び労災事故を根絶しよう
- 一 適正化事業の推進による法令遵守の徹底を図ろう
- 一 トラック・物流GメンとGメン調査員の連携による荷主対策の深度化を図ろう
- 一 高速道路料金の割引の拡充及び重要物流道路等広域道路ネットワークの整備、駐車スペースや休憩施設の整備・拡充を実現しよう
- 一 良質なドライバーの人材確保に向けて賃上げを実現しよう
- 一 カスハラ等の撲滅などによりドライバーの社会的評価の向上を図ろう
- 一 新技術を活用した物流DX及び効率化を推進しよう





支部活動だより

秋の交通安全祈願祭を開催しました（東部支部）

9月19日（金）、東部支部は尼崎市東園田町の船詰神社において例年開催している秋の全国交通安全運動行事の一貫として、交通安全祈願祭を行いました。

当日は吉田支部長をはじめ8名が参加しました。



令和7年度「秋の全国交通安全運動」が実施されました

9月21日(日)～30日(火)までの10日間、令和7年度「秋の全国交通安全運動」が実施されました。

運動期間中、支部では、警察など関係機関と協働して独自のキャンペーン等を開催して、交通事故防止の一役を担いました。



明石支部（9/30パトロール）



淡路支部（9/21 働く車大集合！）



丹有支部（9/18 出発式）



但馬支部（9/26 キャンペーン）



東播支部（9/25 交通安全教室）

○ 交通安全活動に関する団体表彰

- ① 交通安全活動等により兵庫県交通安全協会から感謝状を（一社）兵庫県トラック協会が受賞し、村上副会長が協会を代表して受賞しました。
- ② 交通安全活動等により兵庫県知事感謝状を西宮支部が受賞し、中島支部長が支部を代表して受賞しました。

陸災防のページ

問い合わせ先 陸運労災防止協会 兵庫県支部
(兵庫県トラック協会内)
電話 078-882-5556

令和7年度「荷役災害防止担当者研修 (陸運事業者・荷主向け)」を開催しました

10月10日(金)、荷役作業防止担当者研修を兵庫県トラック総合会館で開催し、当日は陸運事業者及び荷主等31名が参加しました。陸上貨物運送労働災害防止協会本部から遠藤 聡 安全管理士が荷役作業における労働災害防止対策、荷役作業の安全衛生教育他について研修を行いました。

研修内容

- (1) 荷役作業における労働災害の現状と事業者の責務
- (2) 荷役作業における労働災害防止対策
- (3) 荷役作業の安全衛生教育と安全衛生意識の高揚
- (4) 荷主等と陸運事業者との連絡調整
- (5) 関係法令





燃料価格情報

軽油は兵庫県下で買ひましょう

軽油「元売別」購入価格表（令和7年9月末現在）

（単位：円／ℓ）

元売名	区分	ローリー	組合	カード	スタンド	
		平均	平均	平均	平均	
J X T G		112.14	124.93	123.80	125.10	兵ト協 調べ
出 光		113.11	116.53	126.30	130.50	
コ ス モ		111.70	120.40	127.00		
三 井		113.50				
そ の 他		115.03	115.91	126.55	125.63	
総 計		112.99	118.44	125.26	126.35	
7	全国平均	114.13	調査なし	125.64	124.98	全ト協 調べ
8	近畿平均	113.62		121.04	127.36	

（消費税抜き）

軽油価格年間推移表（兵ト協調べ）

（単位：円／ℓ）

集計月	区 分	ローリー	組 合	カ ー ド	ス タ ン ド
		平 均	平 均	平 均	平 均
令和6年10月		114.42	117.94	123.17	132.08
令和6年11月		114.11	119.37	124.54	125.63
令和6年12月		114.80	118.19	124.84	127.78
令和7年1月		115.97	119.72	126.82	130.13
令和7年2月		120.45	124.01	129.52	135.38
令和7年3月		122.14	124.51	132.51	133.93
令和7年4月		124.08	128.80	131.79	138.72
令和7年5月		122.76	125.46	129.91	140.25
令和7年6月		115.22	121.87	128.14	134.52
令和7年7月		109.32	112.61	116.37	126.47
令和7年8月		111.91	116.71	122.60	125.18
令和7年9月		113.72	121.19	126.35	128.83
令和7年10月		112.99	118.44	125.26	126.35
年間平均		116.30	120.68	126.29	131.17

※前月分の価格データを集計しています。

（消費税抜き）

会員だより

入会届

入会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名	主たる連絡先	
7.9.25	東部	一般	(株) エ バ ン ス	江 口 恭 子	〒664-0023 伊丹市中野西1-137-7 KOYA-BASE 03	TEL 072-769-5117 FAX 072-769-5118
10.1	西播	一般	(同) 大 樹 倉 庫	岸 田 昌 彦	〒679-2161 姫路市香寺町溝口811-1	TEL 079-228-0009 FAX 079-262-6756
10.14	明石	一般	(有) S K Y Y	小 西 章 功	〒658-0046 神戸市東灘区御影本町3-1-2	TEL 078-822-2218 FAX 078-843-2795

退会届

退会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名
7.9.30	西宮	一般	鈴 木 運 送 (株)	鈴 木 善 雄

変更届

会員名簿 ページ数	変更事項	旧	新
175	代表者	二 位 建 設 (株) 西 村 貞 明	西 佳 史
181	代表者	稲 田 運 送 (株) 稲 田 豊	稲 田 祥 理

兵ト協ニュースのバックナンバーはホームページの下記URLからご覧になれます。
https://www.hyotokyo.or.jp/general-public/hyotokyo_back_number.html



ご協力ありがとうございました

交通遺児の募金を寄せられた会員

R7.9.26 株式会社三陸 10,000 円
 R7.10.11 トラックの日縁日屋台募金 48,200 円
 R7.10.11 トラックの日フェスタ会場設置募金 1,546 円

交通遺児募金の郵便振替口座

◎ 口座番号 01170-6-54803
 ◎ 口座名 一般社団法人 兵庫県トラック協会 募金係

協 会 日 誌

月日	行事名	場所	月日	行事名	場所
10・2	適正化事業調査員 荷主・元請事業者への周知、協力要請	神戸市東灘区	11・5	三木会	兵 ト 協
	適正化事業指導員全国研修「初級研修」(～3日)	全 ト 協	6	はい作業主任者技能講習会(～7日)	兵 ト 協
	自民党県議団懇談会	県 議 会		ハローワークガイダンス	ハローワーク伊丹
6	近ト協 正副会長会議	大 ト 協	9	兵庫県・播磨広域合同防災訓練	大手 前 公 園 (姫 路 市)
7	KTS 正副会長会議	難 波	11	物流セミナー	ANA ク ラ ウ ン プラザホテル神戸
8	神戸市災害時物資円滑供給検討会実動訓練	佐 川 急 便 神 戸 営 業 所	12	兵ト協 タンクトラック部会 役員会	兵 ト 協
9	六甲アイランド一斉清掃	六甲アイランド	13	兵ト協 正副会長会議	兵 ト 協
10	荷役災害防止担当者研修会	兵 ト 協		兵ト協 常任理事会 総務委員会合同会議	兵 ト 協
11	トラックの日 行事	郷の音ホール		兵ト協 理事会	兵 ト 協
14	自動車関係団体連絡会議	自動車会館		関西広域応援訓練	A Z - C O M (京 都)
15	全国トラック運送事業者大会	新 潟 市 市 民 会 館 朱 鷲 メ ッ セ	14	整備管理者選任後研修	あさご・ささゆり ホ テ ル
17	兵ト協 ダンプ部会 情報交換会	兵 ト 協		女性部会近畿ブロック研修会	ハイアットリー ジェンシー京都
	兵ト協 百貨店部会 正副部会長会議	順	15	兵青協 HOT21 定例会	リバーサイド 丸 山 荘
	暴力団離脱者就労対策協議会総会	のじぎく会館	17	「輸送情報ネットワーク WebKIT」説明会	兵 ト 協
20	兵ト協 重量・鉄鋼部会 役員会	兵 ト 協	18	整備管理者選任後研修	姫路市市民会館
21	兵ト協 海コン部会 役員会	兵 ト 協		適正化事業委員会	全 ト 協
	兵庫県高圧ガス大会	神 戸 市 産 業 振 興 セ ン タ ー	19	安全性優良事業所近畿運輸局長表彰	運 輸 局
23	国土交通大臣功労者表彰式	国土交通省	20	環境と物流を考えるフォーラム	兵 ト 協
	全国道路利用者会議 第75回全国大会	福井商工会議所 コンベンションホール	25	近畿運輸局長との懇談会	自動車会館
	兵庫県労働安全衛生大会	神戸文化ホール	26	安全性優良事業所兵庫陸運部長表彰	兵庫陸運部
	整備管理者選任後研修	兵 ト 協	28	大型車の事故防止対策及び特殊車両通行制度に関するセミナー	兵 ト 協
25	全国トラックドライバーコンテスト(～27日)	安 全 運 転 中 央 研 修 所	－ 12月の予定－		
28	変化を機会に変える物流経営革新セミナー	兵 ト 協	12・1	DX 推進セミナー	兵 ト 協
29	兵ト協 取扱部会 役員会	兵 ト 協	4	全ト協 理事会	第 一 ホ テ ル 東 京
30	Gマークラッピングトラック協力会社への感謝状の授与	(有)舞子運送	5	交通事故防止大会	兵 ト 協
	近畿地区物流政策懇談会・幹事会	ホテルグラン ヴィア大阪	8	適正化事業調査員研修	全 ト 協
	兵庫県交通安全対策委員会	兵庫県中央 労働センター	10	整備管理者選任後研修	兵 ト 協
－ 11月の予定－				人権研修会	兵 庫 県 自 動 車 会 館
11・4	近ト協 理事会	大 阪	12	兵ト協 正副会長会議	兵 ト 協
	引越管理者講習	兵 ト 協		兵ト協 常任理事・支部長連絡会議	兵 ト 協
	兵庫県防災会議	オンライン	15	近畿地区物流政策懇談会	大 阪
5	整備管理者選任後研修	洲 本 市 文 化 体 育 館	16	整備管理者選任後研修	姫 路 市 市 民 会 館

適正化事業実施機関からのお知らせ

■ 今月のテーマ 「SAS対応マニュアル（令和7年7月更新）の紹介」

担当：適正化事業指導員 山本 拓 司

国土交通省は令和4年4月、SAS（睡眠時無呼吸症候群）が原因と疑われる事故が発生した際「自動車事故報告書」の推定原因欄に事故の原因として疑われる疾病名を明記して報告するように定めました。さらに令和7年4月からは、事故前後におけるSASを含む健康に関するスクリーニング検査の受診状況についても報告することが求められるよう「自動車事故報告書等の取扱要領」が一部改正されています。加えて令和7年7月には、SAS対応マニュアル『自動車運送事業者における睡眠時無呼吸症候群対策マニュアル～SAS対策の必要性和活用～』が更新されました。これらの動きから、事業者にはSASスクリーニング検査の普及とSASの早期発見および適切な治療の実施を強く期待していることがうかがえます。

そこで今回は、更新されたSAS対応マニュアルの一部を抜粋して、改めてSASについてご紹介いたします。新しいマニュアルでは、以前の内容に加筆・修正が加えられ、SASに起因すると疑われる交通事故の事例も追加されています。詳しくはマニュアルがございますので、ご確認いただけたらと存じます。

(<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03manual/index.html>)

SASとは

睡眠中に舌が喉の奥に沈下することにより気道が塞がれ、睡眠中に頻繁に呼吸が止まったり、止まりかけたりする状態（睡眠呼吸障害）のために質のよい睡眠が取れず、日中の強い眠気や疲労等の自覚症状をとまなう病態が睡眠時無呼吸症候群（SAS：sleep apnea syndrome）です。SASでは、運転中に突然意識を失うような睡眠に陥いることもあります。

SASの症状

・大きないびきをかく・睡眠中に呼吸が苦しそう、息が止まっていると指摘される・息が苦しくて目が覚める・朝起きた時に頭痛・頭重感がある・昼間に強い眠気を感じるなどがSASの主症状としてありますが、必ずしも眠気を感じることがないという点に注意が必要です。疲労感や倦怠感が継続する場合なども、実はSASが原因している場合があります。しかし、業務多忙による疲労感と捉え易く、SASの症状として自覚しにくいという危険性があります。

SASと交通事故

これまでの多くの研究によれば、SASは運転能力を低下させることが明らかにされています。SASによる居眠り運転で発生する事故は、特に・ひとりで運転中・高速道路や郊外の直線道路を走行中・渋滞で低速走行中に多いといわれています。

重度のSAS患者は、短期間に複数回の事故を引き起こすことが多いと言われています。また、SASの場合、SASでない人に比べ交通事故のリスクが約2.4倍であることが示されています。さらに、日本の男性トラック運転者の約7-10%、女性の約3%が中等度以上の睡眠呼吸障害であることが示されています。

SASと疾病との関連性

睡眠時無呼吸症候群は、治療しないで放置すると高血圧、糖尿病、ひいては不整脈、脳卒中、虚血性心疾患などの危険性を高めます。さらに、これらの疾病（特に脳疾患や心疾患）は、運転中の突然死にも繋がる健康起因事故の主原因でもあります。

また、SASにより脳への酸素供給が不足すると、頭痛や集中力・記憶力等に影響が出て、勤労意欲を下げるなど、日常生活上のパフォーマンス低下を引き起こすとともに、近年、認知症やうつ病との関連性も報告されています。

SASと生活習慣

SASは生活習慣と大きく関連のある疾病です。したがって、バランスのとれた食事、運動、休養などを心がけることが重要です。肥満はSASの発症・悪化に強く影響を及ぼします。また、SAS以外にも高血圧・脂質異常・糖尿病などの生活習慣病を引き起こす根源とも言われています。10%の体重増加があった者では体重の増加がない者と比較してSASを発症する危険性が6.0倍であることが示されています。また、BMI 30以上の肥満者では、約77%がSASスクリーニング検査において精密検査の対象となっている調査結果もあります。さらに、アルコールは気道の筋肉をゆるめて睡眠呼吸障害を悪化させるほか、喫煙は血中酸素濃度を低下させ、咽喉頭の炎症をおこして睡眠呼吸障害を悪化させます。日常生活では、アルコールの制限、禁煙や節煙などを心がけましょう。また、仰向けで寝ることで気道が閉塞しやすくなるため、横向きに寝ることで症状が軽くなる場合もあります。

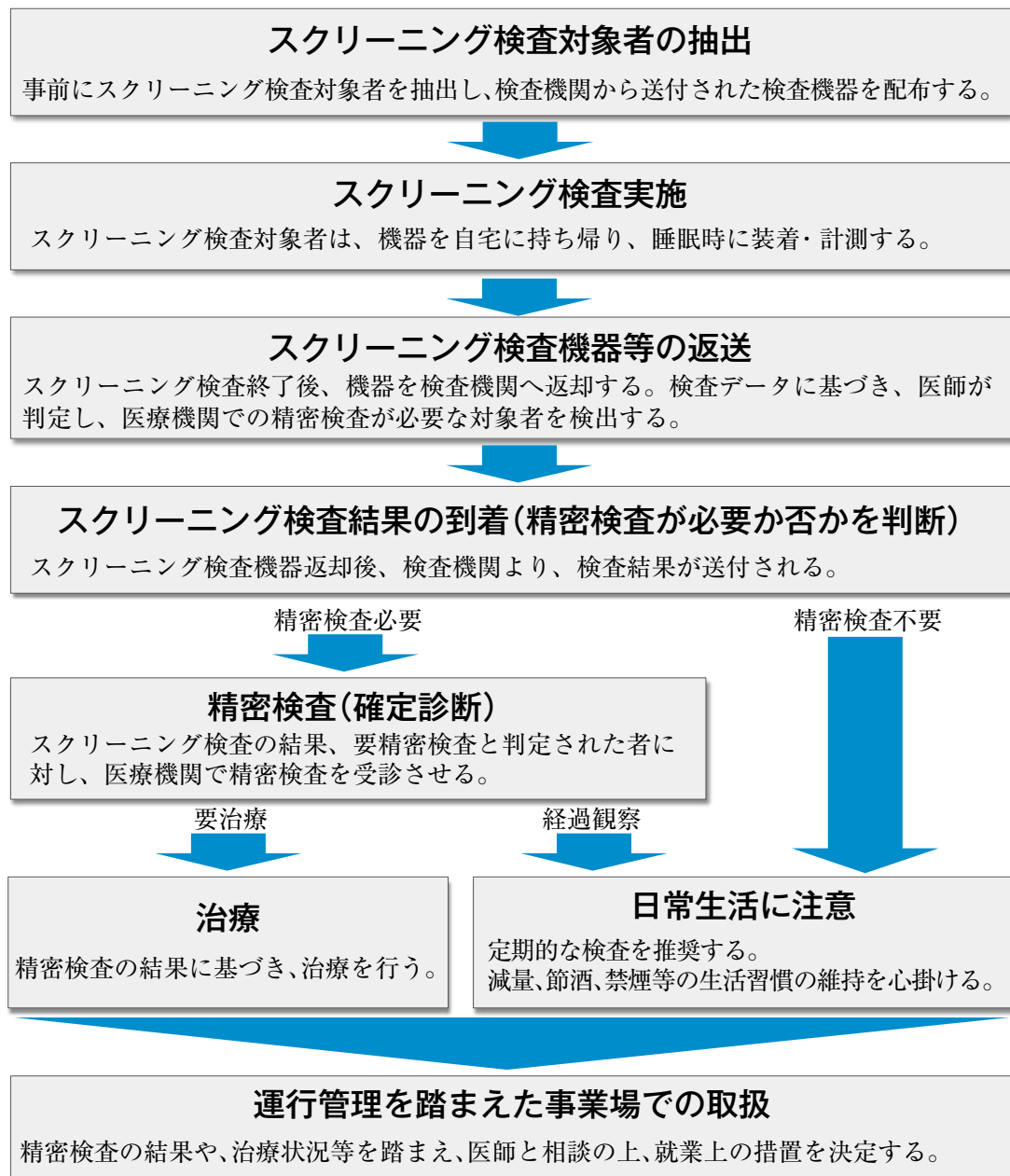
第2章 睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査の進め方と活用

1. SASスクリーニング検査とは？

SASスクリーニング検査は SASの早期発見を目的に、運転者を対象として確定診断のための精密検査が必要かどうかを判断するために行う簡易な検査です。SASスクリーニング検査は、自宅のできる簡単な検査で、医療機関までわざわざ行かなくてもよい等、運転者にとって低負担で検査が受けられるメリットがあります。

また、スクリーニング検査は国土交通省、公益社団法人全日本トラック協会をはじめ、各都道府県のトラック協会やバス協会の助成金事業の対象となっているものもあります。助成金を活用しながらスクリーニング検査を進めましょう。

《SASスクリーニング検査の手順(例)》



プロドライバーとして 路上ポイ捨て禁止



「黄色いペットボトル」って知っていますか？

大型トラックの駐車できるコンビニが少ないということや長い待機時間の関係から尿意が我慢できず、「やむを得ずペットボトルに用を足す」ということが予想されます

しかしながら…

用を足した中身の入ったペットボトル、そのまま路上に「ポイ捨て」

路上にポイ捨てされる用を足した尿入りと思われる「黄色いペットボトル」は、清掃員の方々は一本一本中身を流して処理されています

道路上に廃棄されるゴミの問題は、運送業界に限らず自家用乗用車、自家用トラックも含め、すべての道路利用者の一部の心無いドライバーの行動、社会問題としてとらえボランティアとして清掃活動をされている方々もいらっしゃいます

「黄色いペットボトル」
その数は尋常ではありません！！

ドライバーの心がけ次第でポイ捨て、そのような清掃作業が少しでも無くなるようにご協力ください



プロとしてのプライドもポイ捨てする行為 黄色いペットボトルの被害者の気持ちになって

用を足したと思われる「黄色いペットボトル」を処理する際、中身が飛び散ります。強烈な臭いとともに内容が不確かな液体を浴びる可能性もあり、そのような作業を行っている作業員さん、清掃員さんの気持ちになって下さい

ゴミの不法投棄は犯罪

ゴミの不法投棄は立派な犯罪です
業界のイメージダウンにもつながります

ゴミは持ち帰りましょう

プロとして自分の出したゴミは、
持ち帰って然るべき方法で廃棄